

International
KOGEI Award
in TOYAMA

国際工芸アワードとやま 協同制作プログラム作品発表

～二つの施設と工芸作家～

2021 12.16 Thu - 12.27 Mon

9:30 - 17:00 (入館は 16:30 まで)

豪農の館 内山邸

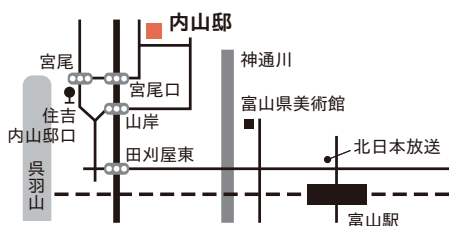
入館料：一般（大学生含む）200円

※児童・生徒、70歳以上の方（年齢を証明できるものが必要）、
各種手帳をお持ちの障がい者の方及び付添の方1名は無料

休館日：12月21日(火)

会場アクセス：

富山県民会館分館 豪農の館 内山邸(国登録有形文化財)
〒930-2211 富山市宮尾903番地



お問い合わせ：

富山県生活環境文化部 文化振興課 振興係
TEL 076-444-3436
E-mail abunkashinko@pref.toyama.lg.jp

主催：富山県

AFF
ARTS for the future!



International
KOGEI Award
in TOYAMA
U-50 Artisans & Crafts People

国際工芸アワードとやま 協同制作プログラム作品発表

～二つの施設と工芸作家～

本展は、「国際工芸アワードとやま」の関連企画として、国際工芸アワードとやまで高い評価を得た若手工芸作家が、自らの専門分野とは異なる分野の県内工房と協同で制作した作品を展示するものです。

また、「生活空間と工芸」をテーマに、南砺市利賀村のオーベルジュ「L'évo」、南砺市井波にある職人に弟子入りできる宿「Bed and Craft」のインテリア、テーブルウェアにも使われている若手工芸作家の作品も展示し、趣のある豪農屋敷の空間において、現代工芸の多彩な魅力をお伝えします。

協同制作プログラムについて

2020年から2021年にかけて開催された国際工芸アワードとやまのファイナリスト4名が、富山の工芸環境において、ホスト（企業・工房等）と協同で、新しい作品を創造するアワードの特別プログラムに参加。それぞれ自分の専門とする分野や異なる分野での新しい技に挑戦し、新たな作品づくりに挑みました。

協同制作プログラム 参加作家



塚田 美登里 Midori TSUKADA

ガラス作家

web: www.tsukadamidori.com

SNS: www.instagram.com/midori.tsukada

岐阜県生まれ

2002 富山ガラス造形研究所研究科修了

2004 金沢卯辰山工芸工房修了

2011 富山市に自宅兼工房設立

2013 国際ガラス展・金沢2013 金賞

2016 Feeling in glass 感じとるかたち 「富山市ガラス美術館」

2018 Oceans Formed 「Ippodo Gallery New York」(ニューヨーク)

コラボレーション:株式会社二八(金工) www.nihachi.jp



般若 泰樹 Taiju HANNYA

鑄金作家

web:

<https://hannya-chuzo.com/caster/taiju>

mail: t_hannya@icloud.com

1998 第45回日本伝統工芸展、初出品初入選 以後入選多数

2006 第35回伝統工芸日本金工展、文化庁長官賞受賞

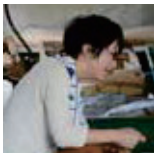
2015 第54回日本伝統工芸富山展、日本工芸会賞受賞

2017 第3回金沢・世界工芸コンペティション入選 第33回淡水翁賞 優秀賞受賞

2019 第66回日本伝統工芸展 日本工芸会会長賞

現在 日本工芸会正会員 伝統工芸士(高岡銅器)

コラボレーション:釋永陽陶芸工房(陶芸) shakunagayo.com



平戸 香菜 Kana HIRATO

鑄金作家

web: www.hiratokana.com

mail: metalpakuchi@gmail.com

1984 茨城県生まれ

2008 金沢美術工芸大学 美術工芸研究科 鑄金コース修了

2018 伊丹国際クラフト展 酒器・酒杯盆 入選

2021 いのちのかたち 個展(金沢 musse)

2021 泉屋ピンナーレ ～ひびきあう聲～(京都 泉屋博古館)

コラボレーション:本田造型(木型原型) honzou333@gmail.com



野口 健 Ken NOGUCHI

漆芸家

mail: urushi82@gmail.com

1982 大阪府生まれ

2009 工芸都市高岡クラフト展 グランプリ

2010 金沢美術工芸大学 大学院美術工芸研究科 修了

2013 金沢卯辰山工芸工房 修了

2019 KOGEI Art Fair Kanazawa (KUMU 金沢)

2020 テーブルウェア・フェスティバル 優秀賞

コラボレーション:川原製作所(和紙制作) www.birudan.net

L'évo

L'évo(レヴォ)は、「前衛的的地方料理」をコンセプトにした、宿泊できるレストラン(オーベルジュ)です。本展示では、レヴォとコラボレーションした作家の作品をご覧いただきながら、レヴォの設えや空気感を感じていただけるものとなっています。

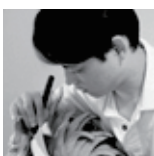
L'évo

levo.toyama.jp

富山県南砺市利賀村大勘場田島100番地



L'évo 参加作家



岩崎 努 Tsutomu IWASAKI

木彫家

web:

levo.toyama.jp/concept/specialist02.php

1995 武蔵野美術大学造形学部彫刻学科卒業

2008 「木彫岩崎」開業

2017 富山県美術館 国際北陸工芸サミット「ワールド工芸100選」展

選考委員キュレーション作家として出品

一木造りに拘り制作を続け、近年は彩色木彫にも注力する



折井 宏司 (モメンタムファクトリー・Orii)
Koji Orii (Momentum Factory Orii)
高岡銅器(着色)職人
web: www.mf-orii.co.jp
mail: info@mf-orii.co.jp

1970年 富山県高岡市生まれ
26歳、東京のIT会社を退職し家業を継ぐ。
高岡銅器の伝統的着色技法を応用し、銅板・真鍮板・鉄板へ新たな発色を確立。内壁素材・インテリア・エクステリア用品・クラフト作品・ファッションアイテムなど様々な分野に展開している。



小島 有香子 Yukako KOJIMA
ガラス造形作家
mail:
ykk27glassyukakok@yahoo.co.jp

2001 多摩美術大学 立体デザイン専攻 クラフトデザイン専修 ガラスコース 卒業
2006 富山ガラス造形研究所 研究科 修了
2011 「第4回 現代ガラス大賞展・富山2011」大賞
2018 「富山ガラス大賞展・2018(国際)」銀賞
国立工芸館、富山市ガラス美術館、樂翠亭美術館、石川県能登島ガラス美術館等に收藏



島谷 好徳 (シマタニ昇龍工房)
Yoshinori SHIMATANI
[Shimatani Syouryu Koubou]
高岡銅器(鍛金)職人
web: www.syouryu.co.jp

1996 工房に入る
2009 経済産業大臣指定 伝統工芸品高岡銅器 伝統工芸士 認定
2013 [syouryu]ブランドを立ち上げ、鑿子^{ハリス}作りの鍛金技術を生かした、ライフスタイルアイテム「すずがみ」等を製作。
現在パリ、ロンドン、北京、香港等の国内外で鑿子の音色を広める活動をしている。



下尾和彦・下尾さおり
(Shimoo Design)
Kazuhiko SHIMOO / Saori SHIMOO
木工作家
web: www.shimoo-design.com
mail: info@shimoo-design.com

深く、合理的な「美しい道具」をコンセプトに、日本の文化や美意識を現代のライフスタイルに落とし込むことを目的とした、下尾和彦、下尾さおりによるユニット家具作家。
主に木製家具、インテリア小物のデザイン・製作。あくまでもMADE IN JAPANを基本に、流行や時代を感じさせない「日本の美」を追求する。



釋永 岳 Gaku SHAKUNAGA
陶芸家
web: gaku-shakunaga.com
mail: sph62649@icloud.com

1978 富山県生まれ
2002 東京藝術大学彫刻科卒業
2003 京都府立陶工専門学校成形成科卒業
2006 富山市岩瀬森家土蔵群にて築窯



釋永 維 Yui SHAKUNAGA
金属造形作家
SNS: www.instagram.com/yui_shakunaga

1981 富山県生まれ
2004 高岡短期大学(現富山大学芸文)専攻科 産業造形専攻 修了
2013 株式会社ミキモト装身具原型制作課 勤務
2016 金沢卯辰山工芸工房 修了
2021 「華やぎの工芸展 -陶・漆・木・金属・硝子の物語-」和光



小路口 力恵 (“小路口屋”硝子工房)
Rikie SHOJIGUCHI (Shojiguchi-Ya)
ガラス作家
web: shojiguchi-ya.com

1972 富山県富山市生まれ
2000 富山ガラス造形研究所 研究科 修了
2005 “小路口屋”硝子工房 設立
2013 京畿道世界陶磁ビエンナーレ 韓日ガラス造形ワークショップ 招聘(韓国)
2016 「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT」富山の匠に選出



野口 朋寿 Tomohisa NOGUCHI
デザイナー
web: www.tototoleather.com
mail: tototoleather@gmail.com

1993年香川県生まれ。2016年富山大学芸術文化学部卒。大学では漆工芸を専門に学ぶも、卒業年次に魚の革「フィッシュレザー」の研究を始めたことがきっかけとなり、2018年より氷見市地域おこし協力隊として活動を始める。その後まちづくりに関わりながらフィッシュレザーの事業化を目指し、2020年にブランド「tototo」を立ち上げた。



ピーター・アイビー Peter Ivy
ガラス作家
web: www.peterivy.com
mail: info@peterivy.com

1969年 テキサス州オースティン育ち。Rhode Island School of Designにて美術学士号を取得。母校及びMassachusetts College of Art教員を経て、2002年 想像したことのない経験をしてみたいと思い日本に移住。2007年富山県にシンプルな工房を構える。現在はガラス制作と工房兼自宅を自らの実験場として改装中。



松井 紀子 (松井機業)
Noriko MATSUI
(Matsui silk weaving co.,ltd.)
絹織物作家
web: www.matsuikigyo.com

1877年富山県で創業。奇跡の繭と呼ばれる玉繭を使用した「しけ絹」等を利用し、インテリア商品・着物地等の絹織物業を行っている。現在では6代目の松井紀子氏が、自然由来の心地よさを持つ絹を現代の暮らしに合わせたライフケアブランド「JOHANAS」を立ち上げ、様々な商品を展開している。また、夫の渉氏を中心に土作りからこだわった養蚕に取り組み、絹の循環を構築している。



安田 泰三 (Taizo Glass Studio)
Taizo YASUDA
ガラス作家
mail: y-t1997@ab.auone-net.jp

18歳でガラス作家としての道を選び、25歳で富山の地にスタジオを設立。国内外で多数の受賞を重ねた注目のガラス作家。空中で息を吹き込みながら成型する宙吹き技法ならではの柔らかな表情、レースガラスやモザイクラスなど手作りでしかできない繊細な文様にこだわりながら、花器・茶道具・テーブルウェア・オブジェなどを制作。

Bed and Craft

職人との交流を通じて、工芸の世界を体験できる“まちやど”

木彫りの町・南砺市井波で、「職人に弟子入りできる宿」として注目されるBed and Craft。そこでは、街並み、居室、体験など、様々な面から工芸を身近に感じられます。

本展示を通じ、Bed and Craftの担当作家6人の作品を紹介するとともに、古民家にとどの様に溶け込み、存在しているかを感じていただければ幸いです。

Bed and Craft
bedandcraft.com

富山県南砺市本町3丁目41



Bed and Craft 参加作家



石原 良定 Yoshisada ISHIHARA
仏師

web: ishihara-yoshisada.com

群馬県生まれ。高校卒業後3年間を海外で過ごしたのち、1995年富山県福光在住の仏師・砂田清定氏に師事、2006年井波にて独立。井波彫刻師でもあり仏師としても活動中。太田市学習文化センター(群馬)にて石原良定展、富山県伝統的工芸品展県知事賞等、展覧会及び受賞歴多数。



田中 孝明 Komei TANAKA
木彫刻家

web: www.wood-urushi.net
mail: woodurushi@gmail.com

広島県生まれ。1997年より木彫刻師・前川正治氏に師事し、2008年漆芸家・田中早苗氏とともにトモル工房を設立。孝明氏のビュアな世界観が広がるコンセプチュアルな人形彫刻が特徴。展覧会及び受賞歴多数。



田中 早苗 Sanae TANAKA
漆芸家

web: www.wood-urushi.net
mail: woodurushi@gmail.com

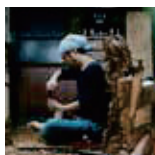
神奈川県生まれ。1997年より漆芸家・横山幸文氏に師事し、2008年木彫刻家・田中孝明氏とともにトモル工房を設立。早苗氏の感性が生み出すシンプルな曲線美と漆の質感が特徴。ギャラリー日暮らしてトモル工房展等、展覧会及び受賞歴多数。



根岸 新 Arata NEGISHI
作庭家

web: aratanegishi.com

埼玉県生まれ。富山職藝学院造園学科を卒業後、東京の藤倉造園設計事務所にて藤倉陽一氏に師事。野山の木を使った自然な庭づくりの技術とその面白さを教わる。2018年に独立し、自然界のバランスに則った造園を得意とし、一般家庭や商業施設にプライベートな自然空間を生み出す。



前川 大地 Daichi MAEKAWA
木彫刻家

web: i-kogeikan.com

富山県生まれ。2005年に彫刻家・前川正治氏に師事。柔軟な発想で生み出される立体的な作品が特徴。井波美術館で個展、福光美術館でグループ展。



前川 わと Wato MAEKAWA
陶芸家

web: studio-mocca.com

東京都生まれ。2002年愛知県立芸術大学美術学部卒業後、東京都内のアトリエにて作品制作を始める。2010年富山県南砺市にアトリエを移し、石膏型を使った泥漿^{でいしろう}鑄込みを発展させた技法を得意とする。日本クラフト展等、展覧会多数。

本展示は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に取り組みながら開催しています。
ご来館の際は、マスク着用や手指の消毒など、感染防止の取り組みにご協力ください。

シンポジウム開催のお知らせ

「国際工芸アワードとやま」の関連企画として、シンポジウム「アフターコロナに向けた芸術文化発信～富山県における工芸の取り組みから～」を開催いたします。

本シンポジウムでは、各界から有識者を招き「国際工芸アワードとやまの総括」と「アフターコロナにおける工芸をはじめとした芸術文化の発信」について議論します。

日時 2022年1月26日(水) 15時～18時10分(14時開場予定)

会場 富山県高岡文化ホール(高岡市中川園町13-1)小ホール(定員150名)

登壇予定者 青柳正規氏(元文化庁長官)、須藤玲子氏(テキストスタイルデザイナー/東京造形大学名誉教授)、川原隆邦氏(和紙職人/川原製作所代表)、谷口英司氏(レヴォ オーナーシェフ)、山川智嗣氏(建築家/株式会社コラリアルチザンジャパン代表取締役)、林千晶氏(株式会社ロフトワーク共同創業者 取締役会長)

オンライン配信も予定

【お申込み方法】インターネット、FAX、郵送(12月中旬頃から申込受付開始)